

『回収できない粗大ごみ』

区分	品物名
家電	冷蔵庫、冷凍庫、洗濯機、衣類乾燥機 エアコン、テレビ、パソコン、蛍光灯
自動車類	自動車とその関連部品、タイヤ、バッテリー オートバイとその関連部品、農業機械類
家具 建材 庭材	ピアノ、建築廃材類（窓枠、扉、障子 畳、解体した物置等）、ブロック、コンクリート 土砂、石類、枝木類、焼却灰
危険 物類	有毒物質を含む処理困難物、消火器、 廃油、プロパンガスボンベ、ドラム缶
産廃	会社・商店・飲食店等の事業系ゴミ

住みよい町作りにがんばってくれています

「平成27年度・地区代表の方々です」

地区	氏名	組	電話番号	担当地区
上宿	目黒 徹	1		1~5組
上宿	岸 俊夫	6		6~10組
下宿	木暮則男	13		11~13組
下宿	脇 誠治	17		14~17組
新田・東	笛田浩行	18		18~25組
新田・東	高橋 実	26		26~30組
中荒牧	村上重信	33		31~42組
中荒牧	北村一郎	44		43~52組
団地	矢鷲 博	59		60~66組
団地	大辻喜一	62		53~59組

『今年度各団体長の方々です』

役職名	氏名	組	電話番号
長寿会長	高橋 邦男	12	
長寿会長	富澤 聖司	51	
長寿会長	村松 春美	63	
子供会育成会長	金子 聡	8	
体協支部長	木暮 祐作	27	
農協支部長	小池 武夫	22	
商工親睦会長	町田 秀俊	3	
消防代表	島 孝行	7	
神社運営委員長	小池 昌男	23	
生涯学習奨励員	唐澤 守	63	
民生・児童委員代表	別所 郁雄	12	
保健推進員代表	西 いづみ	24	
青少年育成推進員代表	都丸 仁一	20	
防犯委員代表	飯塚 敏之	55	
生活安全推進員代表	楯 敬次	31	
女性防火クラブ代表	須藤 和子	9	
広報委員会代表	唐澤 守	63	

粗大ごみの回収です

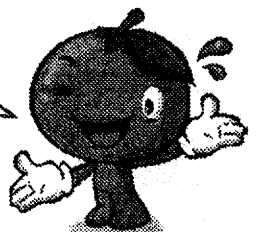
- 回収は次の要領でお願いいたします。
- 一、日時 6月14日(日) 雨天決行
午前8時~午前10時まで
- 二、場所 ① 荒牧中央公園
② 自性寺公園
- 三、その他
- ① 左記の「回収できない粗大ゴミ」の表にある物は出ささないでください。
 - ② 石油ストーブ等、燃料及び乾電池を使用しているものは、抜いてから出してください。
 - ③ 時間を厳守して、係員の指示に協力してください。
 - ③ 近所に、自分では運ぶことのできないお年寄りの家がありましたら、一声かけてご支援をお願いします。



第155号
荒牧町自治会
広報委員会

あなたが
誰かの命を守るために
参加してみませんか？

自治会からのお願いとお誘い



お願い

「町の安全ひろげたい(隊)」
に参加してくれませんか？

荒牧町でも、町の安全・子どもたちの安全のため、今年も4月より、38名(2人1組)の方々がボランティアで、毎月(月~金)1~2回、曜日を分担(担当)して、午後3時から、荒牧小、桃川小の下校通学路を中心にパトロール(巡回)しております。

でも、隊員がまだまだ少ないため、さらに多くの方にご協力いただきたいのが現状です。特に、月、火、水、木で「私も参加できます」という方を募っています。散歩がてらでも結構ですので、ご協力をお願いします。

ご協力いただける方は、荒牧町自治会事務所に5月末までにご連絡ください。電話は233-9913です。

(7月からの当番となります)

お誘い

荒牧町自治会主催の
「救急救命講習会」
に参加しませんか？

とき : 6月19日(金)
午前10時30分より

ところ : 荒牧町公民館(大広間にて)

講習では、AEDの扱い方、心臓マッサージなど、心肺蘇生法そのほか緊急な事態の対処方法について、実習もあわせて行います。自分だけでなく家族の命を救う方法を学びませんか？

ご参加をお待ちしています。



砂塵にも負けず笑顔あふれる町内ソフトボール大



優勝した新田・東の選手と応援団

新田・東チーム町内ソフトボール大会優勝

新田・東チームは、第40回町内ソフトボール大会において、V8を達成しました。強風で砂埃の舞う悪コンディションの中で行われた第1回戦は、下宿チームに12タイと圧勝。午後の中荒牧チームとの優勝決定戦では、初回に5点を奪われるものの逆転、11対9で競り勝ちました。最後はダブルプレーで試合終了となる展開に、選手も応援に駆け付けた地域の方々も大興奮でした。選手の皆さん、応援、お手伝いをいただいた地域の皆さんありがとうございました。(地区代表 笛)

新田・東が8連覇!

5月10日、強風で砂ぼこりが目や耳や鼻に飛び込み、体中砂だらけになりながらの戦いでした。それでも珍プレー、好プレーに拍手喝采。和気あいあいの時がながれていきました。

新田東チーム8連覇おめでとう!



集う選手たち



ホームラン!



イエ〜!



荒牧のルーツがわかるよ〜!

荒牧から荒牧町へ

荒牧町の西北部に現在の渋川市有馬がある。この地は以前古巻お字有馬に相当するといわれ、付近には「駒寄」もあり、吉岡村誌によると「当村には、駒寄という地名がある。駒を集めたところと伝えられているが、近くに有馬の牧があり、荒牧という地名もある。これらから考えて当村は馬の飼育にかかわるものと考えられるが、細部については知ることはむずかしい。」とある。

元群馬大学尾崎教授によると「古巻は古牧にも通じ、あらまきは現在荒牧という字が当てられている。これは一見荒廃した牧場を連想させるが、古牧に対して新牧から荒牧へと変わったのであろう。」と述べている。

荒牧神社の入り口に荒牧神社の由来という碑がある。その前文に「源平盛衰記に源義経は上州荒牧という所にいて云々」とある。源平盛衰記は勿論鎌倉時代の書物であるから、この時には既に荒牧という名が使われていたことが推測できる。

荒牧公民館所蔵の野帳によると、「第三大区一小区勢多郡荒牧村」の記録がある。この区割り定められたのは明治5年からで、この野帳が作成されたのは恐らくこの頃であろう。しかし、荒牧村としての地名がみられるのは江戸時代初期に記録された検地帳の一種「寛文郷野帳(1668年)に荒牧村石高545石」となっている。これによると「荒牧村」は江戸時代の初

荒牧まちかど探検・36



期には存在していたと考えられる。

明治8年、国からの通達により明治9年1月迄に全国に各村誌の提出が求められ、「上野国郡村誌」も編纂され、提出された。この郡村誌の中の上野国勢多郡荒牧村の欄には、台所南から始まり青柳西に及ぶ30の字名がある。

昭和29年に施行された新制度により、南橋村大字荒牧は独立した荒牧町となった。現在荒牧町は団地地区・上宿・下宿・中荒牧・新田東の5地区に分かれている。この5地区の分け方はいつ頃どのような経緯で決められたのか定かではなかった。しかしその中で団地地区は新しい地区名であろう。

この5地区に「郡村誌に見られる30の字名について町内の年配の方々に伺ったところによると、順番に台所南・台所・台所東・台所北は団地地区に、黒岩・傘松・堰下・源斉・瓜畑・西窪は中荒牧地区に、萩林北・萩林・上宿は上宿地区に、天神後・下宿は下宿地区に、舟戸西・宿前・宿後・伊勢東・中反保・八幡前・舟戸・小出後・舟戸前・舟戸東・自性寺前・日輪寺前・欠田・天神後・東原・青柳西は新田東地区になり、荒牧町のスポーツ大会はこれらの5地区の対抗で行われている。

この30字の中で上宿・下宿は地区名に、自性寺は公園名に、源斉は源斉堰など現在も使われているが、だんだんと耳にすることが少なくなっている。しかしかつての字名はそれなりの意味を表している。例えば伊勢東・八幡前・天神後などは荒牧神社の東・前・後を意味していると思われる。こうした地名は後世に残し伝えたいものとする。(赤松)

